

石仏分布図 リニューアル



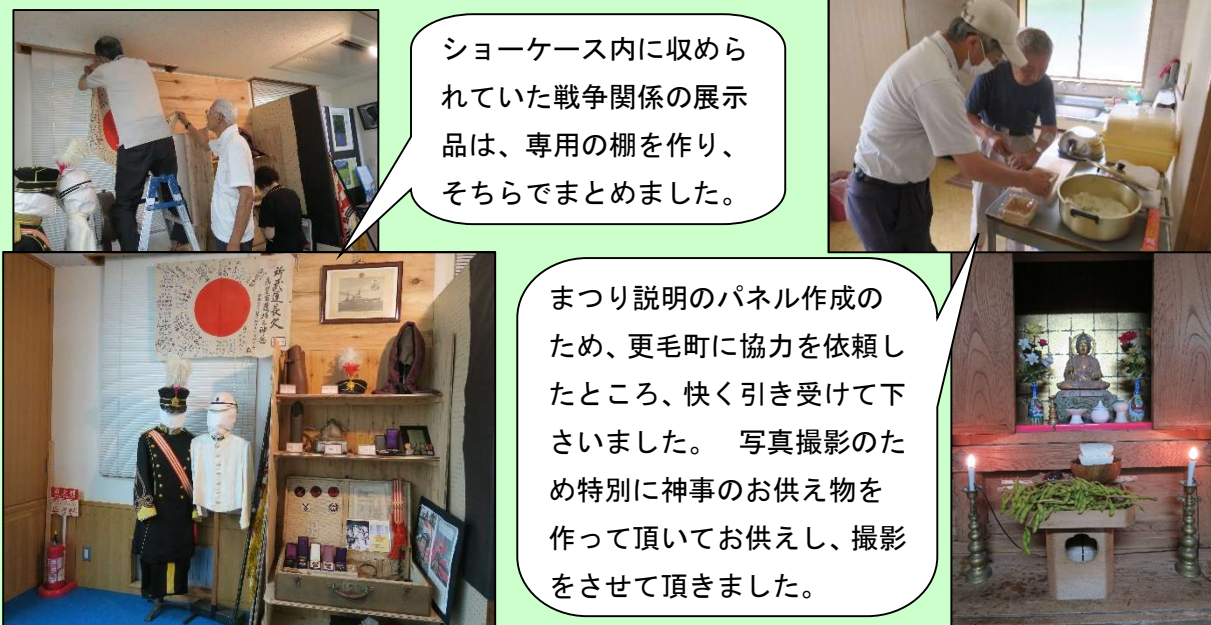
郷土資料室“あごと”のショーケース内には地区内の石仏分布図が展示されています。これは、平成16年に安居地区壮年会が調査しまとめたものを元に、同29年度安居みらい塾が作成したものです。ただ、紙仕様なので経年とともに歪んできており、パネルにして石仏も立体的にした方がより引き立つという事になり、早速行動を開始。粘土細工や拝啓写真の撮影を進め、この度完成しました！



まつりコーナー 完成しました

安居地区には県無形民俗文化財の指定を受けている“オシッサマのお渡し”という伝統的なまつりがありますが、歴史の古い当地区では、他にも古くから継承されているまつりがたくさんあります。それらを資料として残しておきたい、との思いから展示コーナーを作ることになり、2年がかりでようやく完成しました。

まつりコーナーには、各町内のまつり概要を記したパネル。末町の左義長のようすを表した和紙人形。更毛町のオンモク・笹巻きを模した粘土細工を展示しました。



ショーケース内に収められていた戦争関係の展示品は、専用の棚を作り、そちらでまとめました。

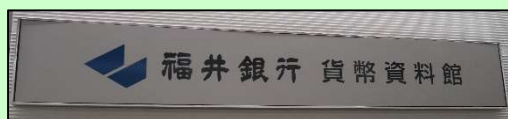
まつり説明のパネル作成のため、更毛町に協力を依頼したところ、快く引き受けて下さいました。写真撮影のため特別に神事のお供え物を作って頂いてお供えし、撮影をさせて頂きました。



《安居みらい塾―福井学事業―》

令和6年度

歴史探訪



千円・五千円・一万円が新札に変わり、今貨幣についての関心が深まっています。あまり知られていませんが、福井銀行内には、貨幣資料館があります。丁寧な説明を聞きながら興味深く見させて頂きました。その後、県歴史博物館の企画展や養浩館庭園を見学しました。



更毛町での 笹巻き体験



昨年度から取りかかっている更毛町の笹巻き神事の写真撮影をするために、笹巻きが行われた機会に、更毛町へ訪問しました。町内の方と一緒に、笹の巻き方を町内の古老に教えていただきました。

